

活動報告（10月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 湖北事業課

表題：【美農里プロジェクト】都田町で小学5年生が稲刈りを体験しました

日時：令和3年10月14日（木）

場所：静岡県浜松市



稲の刈り取り



「ずがい」作りって難しい



刈り取った稲でトラックが一杯

令和3年10月14日（木）、浜松市北区都田町で都田小児童16人による稲刈り体験が行われました。

ふじのくに美農里プロジェクトの活動組織の「水と緑北都の会」が農村環境保全活動の一環として、毎年行っている活動です。

小学生たちは、地元の生産者の指導の下、軽トラックが山盛りになるほどの稲を刈り取りました。また、刈った稲を束ねるために使う「ずがい」作りにも挑戦しました。

今回刈った稲は、小学生たちが6月に自分たちで植えたものです。肥料の撒きムラによって稲の生育にばらつきがあることを教えられると、「肥料の効果ってすごい」と驚いていました。

稲刈り後の質問タイムでは、「稲の病害虫にはどんなものがありますか」、「生産者の高齢化や後継者不足の対策は何がありますか」など子どもたちから積極的な質問があがり、とても農業に興味を持っているようでした。

この活動は環境保全だけでなく、地域の小学生の食育と職業体験としても欠かせない活動となっています。

西部農林事務所は今後もこの活動を応援してまいります。